

2022年11月
(2022-30)

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、一般細菌検査における薬剤感受性検査につきまして、常在菌の見直しを行い、一部の感受性検査実施対象菌の変更をさせていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

弊社におきましては、先生方のご要望にお応えすべく、より地域に密着した検査センターを目指してまいりますので、今後とも何卒お引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

記

◆ 変更実施日

2023年 1月 4日（水）受付分より

◆ 常在菌の見直しと常在菌に対する薬剤感受性検査の廃止

常在菌につきましては、基本的に抗菌薬治療対象（監視培養目的は除く）にならない可能性が高く、また、常在菌薬剤感受性検査結果は投薬に対する誤った情報となる可能性があります。よって原則的に常在菌に対する薬剤感受性検査は実施致しません。ただし、ご指示頂いた場合は従来通り検査を実施致します。

★対象となる常在菌

- ・呼吸器系材料（喀痰・咽頭ぬぐい・鼻腔ぬぐい等）から分離された下記菌種

α -streptococcus

γ -streptococcus

Corynebacterium sp.

Neisseria sp.

- ・ α -streptococcus、 γ -streptococcus が検出された場合、（常）streptococcus sp. と報告させていただきます。